

【速報】東北土を考える会 総会・研修会終了しました

2019年7月25日

7月19日(金)、20日(土)に東北土を考える会の総会・夏期研修会が開催され、会員と一般参加の生産者、企業、事務局など総勢80名近くが岩手県平泉町に集まりました。

総会では、新しい会則が採択され、事務局をスガノ農機株式会社東北支店に置くことが承認されました。昨年度の活動報告とこれからの活動方針が示され、引き続き役員を中心に自立した運営に努め、事務局と連携して活動していくこととなりました。

今回の夏期研修会のテーマは「畑のスマート 最前線 in 平泉 ～畑作のスマート農業について、どのくらいご存知ですか?～」。GPSガイドランスやドローン、ロボットトラクタなどで注目されているテーマです。1日目は帯広畜産大学の佐藤禎稔教授を招いてご講演いただき、2日目はアグリパーク舞川様の圃場にて、大型トラクター&大型作業機による現地勉強会を行ないました。

佐藤先生には、大規模畑作の現場に密着したロボットトラクタをはじめとするスマート農業技術の動向、開発の裏側についてお話いただきました。また、情報交換会の場では、昨年開催された中国の農業機械展示会の視察報告をいただき、有名ブランドの模倣品だけでなく、国を挙げて高度な技術開発に取り組んでいる中国農業業界について知見を広めさせていただきました。

現地勉強会では、先進的な思考で農業経営を志す会員が関心を持つ最新鋭の農業機械が並び、各メーカーから詳細な説明をいただいた後、試乗会となりました。

前日の降雨で心配されましたが、晴天に恵まれ、実演会までのスケジュールを無事に終えることができました。

ご協力いただいた関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。

